

研究ノート

厚生経済学の「基本定理」に関する一考察…………… 本 間 祥 介 62

第45巻 第4号 (1976年1月)

論 文

戦時国家管理経済と財閥独占…………… 木 村 隆 俊 1
 英国公営企業と複会計制
 ——1907年地方政府会計委員会報告書——…………… 菊 池 祥一郎 39
 広域行政と地方自治
 ——経済的視点を中心として——…………… 片 桐 昭 泰 55
 所得の発生要因について…………… 齋 藤 重 雄 65
 紹 介
 J. F. ピッカリング著『産業構造と市場行動』…………… 三 宅 忠 和 75

第45巻 別号 (1975年11月)

人文・自然科学編

論 文

PILOT AND SHOGUN について…………… 安 藤 義 郎 1
 愛と衝突
 ——アナとウイルの場合——…………… 壬 生 郁 夫 8
 “Heart of Darkness”
 ——反復の技法とその効果——…………… 高 橋 直 19
 永久平和思想と国際組織…………… 粕 谷 進 27
 愛と孤立
 ——『息子と恋人』について——…………… 田 淵 弘 之 40
 “The Pupil” 考
 ——‘vision’ と ‘experience’ の実験——…………… 寺 崎 隆 行 59
The Genius and the Goddess の構成について…………… 佐々木 哲 朗 67
 絵入り根本と舞台書きの性格について…………… 大 澤 美 夫 (一)

第46巻 第1号 (1976年4月)

論 文

SDR についての一考察…………… 田 中 稔 1
 A Comparison of Changes in Retail Trades between Sweden and Japan…………… Hidenori Naito 13
 コンピュータリゼーションと経営者教育…………… 太 田 文 平 22
 国内取引条件についての一研究…………… 浜 谷 源 蔵 37

地方財政の歳入構造とその問題点	片桐昭泰	49
乗数理論と拡大再生産の条件	斎藤重雄	62

第46巻 第2号 (1976年7月)

論文

国富論200年	戸田正雄	1
人口政策と国連の活動	黒田俊夫	7
システム思考とシステム開発	太田文平	17
ファクタリングに関する一考察	原田行男	32
Howard-Sheth モデルの同時方程式モデルへの展開について	阿部周造	48
国際貿易と直接投資	本多光雄	60
会計原則制定過程の現実	田中健二	71

第46巻 第3号 (1976年10月)

論文

現代アメリカ社会思想の潮流	内藤昭	1
コンピュータ部門管理者の条件とシステム設計者の育成と管理	太田文平	11
アメリカの財産税救済について ——サーキット・ブレイカー——	上杉栄市	28
動産信託に関する会計的側面からの一考察	原田行男	38
企業内住宅対策と財政政策上の接点	田中啓一	53

第46巻 第4号 (1977年1月)

論文

日本金融資本の成立	木村隆俊	1
情報システムと情報管理	太田文平	39
受益者負担の財政学的検討	田中啓一	60
税効果会計について	清水勇	82
記名式船荷証券に関する若干の考察	小林晃	109

書評

山下隆弘著『マーケティング経営システム論』	三浦一	120
-----------------------	-----	-----

第46巻 別号 (1976年11月)

人文・自然科学編

論 文

初めて欧米に紹介された日本の小説

——「不如帰」とその英訳について—— 安藤義郎 1

師弟の関係

——夏目漱石と寺田寅彦—— 太田文平 13

国際連盟の集団安全保障

——その構想と成立—— 粕谷進 24

シーグマンドがみつけたもの

——『侵入者』について—— 田淵弘之 43

The Turn of the Screw 考

——幻想と現実—— 寺崎隆行 59

Saussure's Linguistics

—— Basic Insights of His Theory —— Susumu Sone 66

第46巻 別号その2 (1977年1月)

人文・自然科学編

論 文

アラブ・ウマイヤ朝スペインにおけるユダヤ人に知的活動 佐々木忠一 1

寺田寅彦の父親像 太田文平 20

国際連盟の集団安全保障

——その崩壊と遺産—— 粕谷進 32

正木製草双紙『蔦紅葉宇津谷峠』における柳水亭種清の手法 大澤義夫(一)

資 料

Problems in Centering in Typing Yoko Taniguchi 56

第47巻 第1号 (1977年6月)

論 文

コンピュータ・システムとコミュニケーション 太田文平 1

アメリカにおける財産税の一考察

——その教育資金調達について—— 上杉栄市 18

独占の支配体制の強化と下請再編成・管理の新展開 福島久一 33

都市財政と負担論

——開発者・受益者負担の具体的考察—— 田中啓一 52

研究ノート

利益率に関する一研究

——投資機会の評価にあたって——…………… 原 田 行 男 94

書 評

J・ヒルシュマイヤー=由井常彦共著『日本の経済発展と企業経営1600-1973』

…………… 加 藤 義 喜 104

第47巻 第2号 (1977年7月)

論 文

現代の社会政策における現象的要素と本質的要素…………… 高 須 裕 三 1

報告制度の確立

——経営現代化の指針として——…………… 太 田 文 平 9

都市財政と行政指導

——開発と負担をめぐる諸問題——…………… 田 中 啓 一 30

アメリカにおけるリース会計の展開…………… 田 中 建 二 86

研究ノート

現代アメリカ会計制度批判の意義

——メトカルフ委員会報告の意味するもの——…………… 今 福 愛 志 105

資 料

1920年代の日本重化学工業における価格分析…………… 木 村 隆 俊 116

第47巻 第3号 (1977年10月)

論 文

トラック輸送の現状と課題…………… 伊 藤 允 博 1

地方行政管理現代化の具体的方途

——行政情報管理を基軸として——…………… 太 田 文 平 12

乗数理論の検討…………… 斎 藤 重 雄 28

信用創造…………… 佐 原 貴 臣 34

Industriological Study on Significance of Setting up 200-mile Fishery Zone

…………… Kazukiyo Kurosawa 46

研究ノート

ハワード・シェス購買者行動理論の適用について

——RRBとLPSを中心として——…………… 三 浦 一 59

資 料

アメリカ合衆国における食料スタンプ・プログラム…………… 上 杉 栄 市 77

第47巻 第4号 (1978年1月)

論文

情報産業の日本的系譜	太田文平	1
CIF 売買における海上保険契約と被保険者の地位について	小林晃	20
合併会計と会計原則	田中建二	28
貨幣の系統と職域	佐原貴臣	43

研究ノート

ハワード・シェス購買者行動理論の適用について(続)		
——EPS とその他のモデルを中心として——	三浦一	53
アメリカにおける社会保障税の一考察	上杉栄市	71
商業センサスによる地域間取引関連の分析	阿部周造	84

資料

人口問題と人口研究の世界的動向		
——東京, Vichy, Hawaii, Luxembourg, Mexico, Bergen の各国際会議を通じて——	黒田俊夫	88

第47巻 別号 (1977年11月)

人文・自然科学編

論文

ロレンスとロレンスカントリー	壬生郁夫	1
戦国大名後北条氏の財政基盤確立策		
——特に直轄領農村の設定動向とその分布状況を中心に——	實方壽義	18
“The Beast in the Jungle” 考		
——‘思索’と‘想像’——	寺崎隆行	60
実体と影		
——『荒れはてた共有地』について——	田淵弘之	68
Intonation Contours		
——An application for the “Status of Utterance”——	曾根進	81
サッカーの試合におけるシュートについての一考察		
——特にシュート数, シュートコース及びその時間帯について——	中村和朗	96

第48巻 第1号 (1978年4月)

論文

日本的経営の説明要因としての労働観	馬場昌雄	1
無仕切積合せバラ荷の特定	浜谷源蔵	17

価値および所得規定における使用価値の階層性の役割	齋藤重雄	29
近代会計の分析思考	今福愛志	56
比較優位, 直接投資および特殊的要素に関する研究	本多光雄	67
研究ノート		
生活経済論の基礎		
——生活者への諸条件——	名東孝二	79

第48巻 第2号 (1978年7月)

論 文		
流通機構における小売業の動向	伊藤允博	1
変革期のユートピア論		
——整序の視点——	内藤昭	24
近代中国の農村経済と土地所有関係		
——紹興府蕭山県の沙田地域を中心に——	小島淑男	31
公債発行と財政法		
——高度成長期における第4条解釈の変遷を中心として——	田中啓一	48
研究ノート		
二部門最適成長モデルについて	本間祥介	95
資 料		
Some Considerations on Productivity Schemes	Kazukiyo Kurosawa	103

第48巻 第3・4合併号 (1978年10月)

論 文		
地方中核都市の交通問題	伊藤允博	1
社会経済的条件の変化と農業		
——特に穀物問題——	的場徳造	14
公債政策と景気	松野賢吾	29
My Theory on the 'Contemporary Economics'	Susumu Kuwahara	58
研究ノート		
破産貸借対照表の考察		
——特殊貸借対照表研究のひとつま——	片岡義雄	78
資 料		
経済同友会の結成事情について	矢部洋三	91

第48巻 別号 (1978年11月)

人文・自然科学編

論 文

『白孔雀』試論	田 渕 弘 之	1
Henry James : The Chaperon について	渡 辺 敏 郎	12
The Portrait of a Lady と The Wings of the Dove ——「見ること」の二つの機能——	寺 崎 隆 行	21
Modern English Auxiliary —— It's Classification and Characteristics ——	Susumu Sone	29
ラフカディオ・ハーンの生涯と文学 ——その生地を訪ねて——	田 中 岩 太 郎	48
The Unvanquished の一考察 ——“An Odor of Verbena”の中の No bloody moon を手掛りとして——	佐 藤 秀 一	60
研究ノート		
J. ジョイスと E. A. ポーの接点 ——まひと狂気, 崩壊のイメージを中心に——	藤 林 雅 夫	67

第49巻 第1号 (1979年4月)

論 文

生活者を中心とする産業・企業論の一般化の試み	名 東 孝 二	1
自動車輸送と鉄道輸送	伊 藤 允 博	26
労使関係論研究序説 —— J. ダンロップを超える諸点——	森 五 郎	52
Some Considerations on the Relationship between Worker's Productivity and Intensity of Labour	Kazukiyo Kurosawa	67
紹 介		
B. モーガン『マネタリストとケインジアン——貨幣理論に対するその貢献』	北 村 宏 隆	89

第49巻 第2号 (1979年7月)

論 文

国民所得の基本的性格をめぐって	斎 藤 重 雄	1
アメリカ地方所得税の研究序説	上 杉 栄 市	14
一人あたり消費のターンパイク定理の再検討	本 間 祥 介	29
ソースタイン・ヴェブレンと古典派経済学の先入観 ——とくにアダム・スミスとリカードを中心に——	塚 本 隆 夫	37

研究ノート

日本的経営の説明要因としての労働観

——労働観に関する補足的考察——…………… 馬 場 昌 雄 57

海上保険契約における希望利益の性格について…………… 小 林 晃 62

資 料

日本重化学工業の戦時と戦後の関連(Ⅰ)

——国家独占資本主義の本質理解のために——…………… 木 村 隆 俊 68

第49巻 第3号 (1979年10月)

論 文

最近における貨幣・金融上の諸問題…………… 田 中 稔 1

農産物流通の新たな課題

——野菜の全国市場化と地域流通——…………… 馬 場 昭 16

アメリカにおける「一般に認められた会計原則」概念の展開…………… 今 福 愛 志 32

埼玉県勤労者生活協同組合の産地直結事業について…………… 中 込 賢 明 43

研究ノート

リシーヴァシップ会計概観

——会社再建会計研究のひとつま——…………… 片 岡 義 雄 61

第49巻 第4号 (1980年1月)

特別寄稿

STAGFLATION…………… Alex Leijonhufvud 1

論 文

リカード経済学の方法論

——フィリス・ディーンの所説をめぐって——…………… 佐々木 晃 13

地方的貯蓄の形成と銀行制度

——静岡県大仁, 大正貯蓄組合の分析——…………… 岡 田 和 喜 35

適性表示と一般に認められた会計原則…………… 田 中 建 二 62

ケインズ経済学再評価の一視点

——不確実性と三つの階級——…………… 北 村 宏 隆 73

研究ノート

多国籍企業の運転資本管理に関する研究…………… 原 田 行 男 91

ドイツにおける負担概念の研究

—— P. Bohley の “Gebühren und Beiträge” 理論を中心にして——…………… 田 中 啓 一 99

数量割当モデルの一考察…………… 植 木 恒 幸 134

Dale S. Beach, Personnel: The Management of People at Work, 3rd ed. 1975.

の研究

——「現代アメリカ労務管理論」研究の一資料として——……………岩出 博 140

第49巻 別号 (1979年11月)

人文・自然科学編

論 文

一英人の見た17世紀初頭の日本

——ジョン・セーリス日本渡航記——……………安藤 義郎 1

「恋する女達」における象徴性……………壬生 郁夫 18

自画像の束縛——Isabel Archer 考……………渡辺 敏郎 28

「プロシヤ士官」論……………田 渕 弘之 40

英語子音の音声表記法……………曾 根 進 56

“Araby”におけるイメージの多重構造……………藤林 雅夫 66

“La Jeune Parque”の主題に関する一試論……………磯野 秀和 73

研究ノート

Golf Swingにおける身体部位の基本的動作の一考察……………佐藤 文宏 85

第50巻 第1号 (1980年4月)

論 文

わが国航空輸送の現状と課題……………伊藤 允博 1

事務管理の確立と展開……………太田 文平 49

19世紀イギリスにおける会計規制の展開

——イギリス鉄道会計史との関連——……………中村 萬次 58

定型貿易取引条件の分類基準

——積地売買条件と揚地売買条件を中心として——……………浜谷 源蔵 82

合理的経済政策の可能性……………松野 賢吾 95

Structural Approach to the Concept and Measurement of Productivity (1)

……………Kazukiyo Kurosawa 113

第50巻 第2号 (1980年7月)

論 文

経営管理における意志決定の最適化……………阿部 喜三 1

制度学派の心理主義的思想背景……………内藤 昭 28

生産的労働と国民所得……………斎藤 重雄 37

大都市財政と財源問題の研究

——土地税制と関連して——	田 中 啓 一	67
Taxation, Saving, and the Rate of Interest Reconsidered	Miki Seko	86
Structural Approach to the Concept and Measurement of Productivity (2)	Kazukiyo Kurosawa	96

資 料

日本重化学工業の戦時と戦後の関連(2)

——国家独占資本主義の本質理解のために——	木 村 隆 俊	136
-----------------------	---------	-----

第50巻 第3号 (1980年10月)

論 文

情報失敗仮説と IS-LM 分析	中 山 靖 夫	1
わが国情報産業の現状と課題	太 田 文 平	19
出生抑制の経済的ゲイン	小 川 直 宏	35

研究ノート

Housing and Land Policies in Japan and the Role of the Private Sector	Keiichi Tanaka	61
Neo-Keynesian の成長モデルについて	本 間 祥 介	77
英国鉄道業における労資関係の歴史的発展に関する研究		
——鉄道会社の出現から ASRS の結成まで——	木 暮 雅 夫	83
直接原価会計と差別原価会計の考察		
——特殊原価会計研究のひとつま——	片 岡 義 雄	101

資 料

経済同友会結成時の産業構造	矢 部 洋 三	113
---------------	---------	-----

第50巻 第4号 (1981年1月)

論 文

アメリカにおける伝統的労務管理論再編試行に関する研究	岩 出 博	1
原価会計に関する若干の考察	片 岡 義 雄	30

研究ノート

現代日本産業政策論

——戦時生産力拡充計画との関連——	木 村 隆 俊	39
-------------------	---------	----

紹 介

ルイジ・パシネッティ編『結合生産の理論』	藤 井 盛 夫	55
----------------------	---------	----

第50巻 別号 (1981年1月)

人文・自然科学編

論 文

Henry James : A London Life について	渡 辺 敏 郎	1
「探求生活」への誘い		
——ゲーテアフォリズムにおける真理観(上)——	大 沼 栄 穂	10
“Prince Roman”		
——コンラッドの理想と作品の失敗——	高 橋 直	25
学生の健康感についての一考察		
——身体的な諸因子との関係——	近 藤 正 勝	35
『チャタレー夫人の恋人』論のための短編「陽光」	田 淵 弘 之	46
Henry James : Roderick Hudson 考		
——「平衡感覚」の喪失——	寺 崎 隆 行	54
英語母音の音声表記法	曾 根 進	62
月詣和歌集の伝本に関する研究	杉 山 重 行 (一)	

第51巻 第1号 (1981年4月)

論 文

消費経済学の理論と実証	阿 部 喜 三	1
地方銀行と「預金協定」		
——駿河銀行『支店長会議々案』より——	岡 田 和 喜	29
「労働問題」の概念規定について	牧 野 富 夫	65
資 料		
重化学工業大企業の設立時期	木 村 隆 俊	78
Analysis of Productivity in Nigeria: The relationship between the national economy and manufacturing industry	Kazukiyo Kurosawa	87

第51巻 第2号 (1981年7月)

論 文

消費者経済学の理論と実際	阿 部 喜 三	1
J・T・ダンロップの「労使関係」論に関する一研究		
——若干の批判的試論——	木 暮 雅 夫	24
研究ノート		
イギリスの鉄道輸送について	伊 藤 允 博	40
会計情報システムに係わる諸問題	原 田 行 男	50